



# 平成30年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成30年2月8日

上場会社名 フィデアホールディングス株式会社  
コード番号 8713 URL <http://www.fidea.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表執行役社長

(氏名) 田尾 祐一

問合せ先責任者 (役職名) 執行役副社長

(氏名) 宮下 典夫

TEL 022-290-8800

四半期報告書提出予定日 平成30年2月13日

特定取引勘定設置の有無 無

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満、小数点第1位未満は切捨て)

## 1. 平成30年3月期第3四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年12月31日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第3四半期	37,440	2.9	6,156	14.1	4,766	5.3
29年3月期第3四半期	38,585	8.7	5,393	53.9	4,526	45.9

(注) 包括利益 30年3月期第3四半期 9,907百万円 ( %) 29年3月期第3四半期 4,319百万円 ( %)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
30年3月期第3四半期	25.97	20.62
29年3月期第3四半期	25.05	20.13

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第3四半期	2,858,407	120,647	4.2
29年3月期	2,846,854	111,937	3.9

(参考) 自己資本 30年3月期第3四半期 120,475百万円 29年3月期 111,772百万円

(注) 「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計 - 期末非支配株主持分)を期末資産の部合計で除して算出しております。  
なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
29年3月期		3.00		3.00	6.00
30年3月期		3.00			
30年3月期(予想)				3.00	6.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 上記「配当の状況」は、普通株式に係る配当の状況です。当社が発行する普通株式と権利関係の異なる種類株式(非上場)の配当の状況については、後述の「種類株式の配当の状況」をご覧ください。

## 3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	5,400	9.7	3,900	15.7	20.87

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

## 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年3月期3Q	181,421,226 株	29年3月期	181,421,226 株
期末自己株式数	30年3月期3Q	37,870 株	29年3月期	42,001 株
期中平均株式数(四半期累計)	30年3月期3Q	181,379,572 株	29年3月期3Q	178,249,356 株

(注)30年3月期3Qにおける期末自己株式数には、当社連結子会社が保有する当社株式13,077株が含まれております。また、当社連結子会社が保有する当社株式を、30年3月期3Q期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております。

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

「種類株式の配当の状況」

普通株式と権利関係の異なる種類株式に係る1株当たり配当金の内訳は次のとおりです。

B種優先株式	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	2.36	—	2.36	4.73
30年3月期	—	2.25	—		
30年3月期（予想）				2.25	4.51

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	4
(四半期連結損益計算書) .....	4
(四半期連結包括利益計算書) .....	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	5
(継続企業の前提に関する注記) .....	5
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	5
3. (参考) 個別業績の概況 (株式会社 荘内銀行) .....	6
4. (参考) 個別業績の概況 (株式会社 北都銀行) .....	9
5. 四半期決算補足説明資料	
○ 平成30年3月期 第3四半期決算短信 説明資料	

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間（平成29年4月1日～平成29年12月31日）の経営成績につきましては、以下の通りとなりました。

連結経常収益は、貸出金利息や国債等債券売却益の減少を主因に前年同期比11億44百万円減少し374億40百万円となりました。連結経常費用は、預金等利息や貸倒引当金繰入額の減少を主因に前年同期比19億8百万円減少し312億84百万円となりました。この結果、連結経常利益は前年同期比7億63百万円増加し61億56百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同期比2億40百万円増加し47億66百万円となりました。

なお、当社グループの中核的企業である子銀行2行の単体の経営成績は以下の通りとなりました。

株式会社荘内銀行（以下、「荘内銀行」）においては、経常収益は前年同期比2億60百万円減少の193億85百万円、経常利益は前年同期比35百万円増加の29億6百万円、四半期純利益は前年同期比5億5百万円減少の21億19百万円となりました。また、株式会社北都銀行（以下、「北都銀行」）においては、経常収益は前年同期比11億33百万円減少の168億37百万円、経常利益は前年同期比4億20百万円増加の25億74百万円、四半期純利益は前年同期比1億75百万円増加の18億4百万円となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当社グループ連結の当第3四半期における財政状態は、以下の通りとなりました。

譲渡性預金を含む預金等残高は、個人預金を中心に前年度末比707億円増加し2兆6,047億円となりました。貸出金残高は、地方公共団体向け貸出を中心に前年度末比63億円増加し1兆7,657億円となりました。有価証券残高は、前年度末比845億円減少し8,528億円となりました。

なお、当社グループの中核的企業である子銀行2行の単体の財政状態は以下の通りとなりました。

荘内銀行においては、譲渡性預金を含む預金等残高は前年度末比5億円増加し1兆3,260億円、貸出金残高は前年度末比96億円減少し9,555億円、有価証券残高は前年度末比340億円減少し4,379億円となりました。また、北都銀行においては、譲渡性預金を含む預金等残高は前年度末比699億円増加し1兆2,875億円、貸出金残高は前年度末比133億円増加し8,244億円、有価証券残高は前年度末比506億円減少し4,146億円となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年3月期第3四半期の連結経常利益および親会社株主に帰属する四半期純利益が平成29年11月13日に公表した通期の業績予想を上回っておりますが、今後の経営環境や金融市場の動向を見極める必要があることなどから、現時点において業績予想の変更はございません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
<b>資産の部</b>		
現金預け金	77,180	132,293
買入金銭債権	3,841	4,427
商品有価証券	704	162
金銭の信託	9,606	13,931
有価証券	937,382	852,814
貸出金	1,759,326	1,765,709
外国為替	2,055	6,815
その他資産	17,344	40,881
有形固定資産	28,836	29,552
無形固定資産	2,736	2,101
退職給付に係る資産	618	437
繰延税金資産	1,734	730
支払承諾見返	21,801	22,412
貸倒引当金	△16,315	△13,866
資産の部合計	2,846,854	2,858,407
<b>負債の部</b>		
預金	2,392,320	2,441,074
譲渡性預金	141,595	163,634
債券貸借取引受入担保金	129,789	74,645
借入金	16,400	15,600
外国為替	36	3
社債	5,000	—
その他負債	20,397	11,380
退職給付に係る負債	2,690	2,685
睡眠預金払戻損失引当金	647	640
偶発損失引当金	344	363
その他の引当金	31	17
繰延税金負債	3,325	4,763
再評価に係る繰延税金負債	536	536
支払承諾	21,801	22,412
負債の部合計	2,734,916	2,737,759
<b>純資産の部</b>		
資本金	18,000	18,000
資本剰余金	29,272	29,261
利益剰余金	45,519	49,082
自己株式	△9	△8
株主資本合計	92,781	96,336
その他有価証券評価差額金	18,808	23,850
土地再評価差額金	1,127	1,127
退職給付に係る調整累計額	△945	△838
その他の包括利益累計額合計	18,990	24,139
非支配株主持分	165	172
純資産の部合計	111,937	120,647
負債及び純資産の部合計	2,846,854	2,858,407

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年12月31日)
経常収益	38,585	37,440
資金運用収益	26,209	25,525
(うち貸出金利息)	17,264	16,567
(うち有価証券利息配当金)	8,925	8,931
役務取引等収益	6,688	6,401
その他業務収益	3,890	1,949
その他経常収益	1,796	3,565
経常費用	33,192	31,284
資金調達費用	2,513	1,770
(うち預金利息)	1,645	1,148
役務取引等費用	2,638	2,707
その他業務費用	3,518	3,596
営業経費	22,313	22,447
その他経常費用	2,208	762
経常利益	5,393	6,156
特別利益	1	116
固定資産処分益	1	16
補助金収入	—	100
特別損失	37	199
固定資産処分損	31	39
減損損失	6	60
固定資産圧縮損	—	100
税金等調整前四半期純利益	5,357	6,073
法人税、住民税及び事業税	1,254	1,183
法人税等調整額	△382	174
法人税等合計	871	1,358
四半期純利益	4,485	4,715
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△40	△51
親会社株主に帰属する四半期純利益	4,526	4,766

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年12月31日)
四半期純利益	4,485	4,715
その他の包括利益	△8,805	5,192
その他有価証券評価差額金	△8,937	5,085
退職給付に係る調整額	131	107
四半期包括利益	△4,319	9,907
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△4,277	9,921
非支配株主に係る四半期包括利益	△42	△14

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。



3. (参考) 個別業績の概況 (株式会社 荘内銀行)

平成30年2月8日

会 社 名 株式会社 荘内銀行

代 表 者 (役職名) 取締役頭取 (氏名) 上野 雅史 URL <http://www.shonai.co.jp/>

問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員経営企画部長 (氏名) 松田 正彦 TEL 023-626-9006

(百万円未満、小数点第1位未満は切捨て)

○ 平成30年3月期第3四半期の個別業績 (平成29年4月1日～平成29年12月31日)

(1) 個別経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第3四半期	19,385	△1.3	2,906	1.2	2,119	△19.2
29年3月期第3四半期	19,646	△5.1	2,870	△49.1	2,625	△23.6

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第3四半期	1,475,027	69,839	4.7
29年3月期	1,520,756	65,033	4.2

(参考) 自己資本 30年3月期第3四半期 69,839百万円 29年3月期 65,033百万円

(注) 「自己資本比率」は、期末純資産の部合計を期末資産の部の合計で除して算出しております。

○ 四半期個別財務諸表 (株式会社 荘内銀行)

(1) 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成29年12月31日)
<b>資産の部</b>		
現金預け金	47,278	33,723
買入金銭債権	1,725	2,002
商品有価証券	43	159
金銭の信託	7,606	10,777
有価証券	472,001	437,955
貸出金	965,197	955,591
外国為替	1,172	1,898
その他資産	7,594	12,854
有形固定資産	17,624	18,579
無形固定資産	956	783
前払年金費用	17	—
支払承諾見返	6,606	6,879
貸倒引当金	△7,067	△6,178
資産の部合計	1,520,756	1,475,027
<b>負債の部</b>		
預金	1,213,987	1,239,324
譲渡性預金	111,465	86,718
債券貸借取引受入担保金	88,391	44,951
借入金	16,400	15,600
外国為替	33	0
社債	5,000	—
その他負債	8,021	4,100
退職給付引当金	1,294	1,475
睡眠預金払戻損失引当金	122	350
偶発損失引当金	225	248
繰延税金負債	3,639	5,002
再評価に係る繰延税金負債	536	536
支払承諾	6,606	6,879
負債の部合計	1,455,723	1,405,187
<b>純資産の部</b>		
資本金	8,500	8,500
資本剰余金	20,308	20,308
利益剰余金	22,467	24,043
株主資本合計	51,276	52,851
その他有価証券評価差額金	12,629	15,860
土地再評価差額金	1,127	1,127
評価・換算差額等合計	13,756	16,987
純資産の部合計	65,033	69,839
負債及び純資産の部合計	1,520,756	1,475,027

(2) 四半期損益計算書  
(第3四半期累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)
経常収益	19,646	19,385
資金運用収益	14,338	14,032
(うち貸出金利息)	9,368	8,954
(うち有価証券利息配当金)	4,957	5,062
役務取引等収益	3,217	3,103
その他業務収益	1,136	416
その他経常収益	953	1,832
経常費用	16,775	16,479
資金調達費用	1,609	1,003
(うち預金利息)	1,138	731
役務取引等費用	1,761	1,777
その他業務費用	1,659	1,904
営業経費	10,975	11,293
その他経常費用	769	500
経常利益	2,870	2,906
特別利益	—	100
固定資産処分益	—	0
補助金収入	—	100
特別損失	14	121
固定資産処分損	14	20
固定資産圧縮損	—	100
税引前四半期純利益	2,855	2,885
法人税、住民税及び事業税	857	817
法人税等調整額	△627	△52
法人税等合計	230	765
四半期純利益	2,625	2,119

4. (参考) 個別業績の概況 (株式会社 北都銀行)

平成30年2月8日

会 社 名 株式会社 北都銀行  
 代 表 者 (役職名) 取締役頭取 (氏名) 斉藤 永吉 URL <http://www.hokutobank.co.jp/>  
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経営企画部長 (氏名) 廣嶋 義也 TEL 018-833-4211

(百万円未満、小数点第1位未満は切捨て)

○ 平成30年3月期第3四半期の個別業績 (平成29年4月1日～平成29年12月31日)

(1) 個別経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第3四半期	16,837	△6.3	2,574	19.5	1,804	10.7
29年3月期第3四半期	17,971	△9.6	2,153	△59.7	1,628	△63.1

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第3四半期	1,399,895	60,287	4.3
29年3月期	1,345,920	57,240	4.2

(参考) 自己資本 30年3月期第3四半期 60,287百万円 29年3月期 57,240百万円

(注) 「自己資本比率」は、期末純資産の部合計を期末資産の部の合計で除して算出しております。

○ 四半期個別財務諸表 (株式会社 北都銀行)

(1) 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成29年12月31日)
<b>資産の部</b>		
現金預け金	29,947	98,570
買入金銭債権	906	1,028
商品有価証券	661	3
金銭の信託	2,000	3,154
有価証券	465,346	414,676
貸出金	811,103	824,411
外国為替	883	4,917
その他資産	8,726	27,241
有形固定資産	14,520	13,862
無形固定資産	1,488	1,020
前払年金費用	834	629
繰延税金資産	1,341	306
支払承諾見返	15,213	15,551
貸倒引当金	△7,054	△5,479
資産の部合計	1,345,920	1,399,895
<b>負債の部</b>		
預金	1,182,344	1,206,316
譲渡性預金	35,230	81,215
債券貸借取引受入担保金	41,398	29,694
借入金	5,000	2,500
外国為替	3	2
その他負債	7,629	2,861
睡眠預金払戻損失引当金	525	290
偶発損失引当金	119	115
再評価に係る繰延税金負債	1,217	1,060
支払承諾	15,213	15,551
負債の部合計	1,288,680	1,339,607
<b>純資産の部</b>		
資本金	12,500	12,500
資本剰余金	19,999	19,999
利益剰余金	16,146	17,650
株主資本合計	48,646	50,150
その他有価証券評価差額金	6,065	7,968
土地再評価差額金	2,528	2,168
評価・換算差額等合計	8,594	10,137
純資産の部合計	57,240	60,287
負債及び純資産の部合計	1,345,920	1,399,895

(2) 四半期損益計算書  
(第3四半期累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年12月31日)
経常収益	17,971	16,837
資金運用収益	12,086	11,640
(うち貸出金利息)	8,099	7,801
(うち有価証券利息配当金)	3,980	3,829
役務取引等収益	2,911	2,783
その他業務収益	2,019	698
その他経常収益	954	1,714
経常費用	15,817	14,263
資金調達費用	980	814
(うち預金利息)	506	417
役務取引等費用	1,180	1,235
その他業務費用	1,512	1,463
営業経費	10,758	10,516
その他経常費用	1,385	233
経常利益	2,153	2,574
特別利益	1	8
固定資産処分益	1	8
特別損失	34	534
固定資産処分損	24	14
減損損失	9	519
税引前四半期純利益	2,120	2,047
法人税、住民税及び事業税	282	199
法人税等調整額	210	44
法人税等合計	492	243
四半期純利益	1,628	1,804

5. 四半期決算補足説明資料

平成30年3月期 第3四半期決算短信 説明資料

1. 損益の状況

(1) フィデアホールディングス【連結】

平成30年3月期第3四半期の経常収益は前年同期比11億44百万円減少の37億40百万円（前年同期比2.9%減少）となりました。

経常利益は前年同期比7億63百万円増加の61億56百万円（同14.1%増加）、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同期比2億40百万円増加の47億66百万円（同5.3%増加）となりました。

(単位：百万円)

		平成30年3月期 第3四半期 (9カ月累計) (A)	平成29年3月期 第3四半期 (9カ月累計) (B)	前年同四半期 対比 (A) - (B)
経常収益	1	37,440	38,585	△ 1,144
業務粗利益	2	25,800	28,118	△ 2,318
(コア業務粗利益)	3	(26,805)	(27,327)	(△ 522)
資金利益	4	23,754	23,696	57
役務取引等利益	5	3,693	4,050	△ 356
その他業務利益	6	△ 1,647	372	△ 2,019
(うち国債等債券損益)	7	(△ 1,005)	(791)	(△ 1,796)
経費	8	22,301	22,133	168
実質業務純益	9	3,498	5,985	△ 2,486
コア業務純益	10	4,503	5,194	△ 690
①一般貸倒引当金繰入額	11	—	266	△ 266
業務純益	12	3,498	5,719	△ 2,220
臨時損益	13	2,657	△ 326	2,984
②うち不良債権処理額	14	162	1,291	△ 1,128
③うち貸倒引当金戻入益	15	736	—	736
④うち償却債権取立益	16	83	71	12
うち株式等関係損益	17	1,564	906	658
経常利益	18	6,156	5,393	763
特別損益	19	△ 83	△ 35	△ 47
税金等調整前四半期純利益	20	6,073	5,357	716
法人税、住民税及び事業税	21	1,183	1,254	△ 70
法人税等調整額	22	174	△ 382	557
法人税等合計	23	1,358	871	486
四半期純利益	24	4,715	4,485	229
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	25	△ 51	△ 40	△ 11
親会社株主に帰属する四半期純利益	26	4,766	4,526	240
与信関係費用(①+②-③-④)	27	△ 657	1,486	△ 2,143

(参考)  
平成30年3月期  
通期予想値

5,400

3,900

- (注) 1. 記載金額は単位未満を切り捨てて表示しております。  
 2. 業務粗利益 = (資金運用収益 - 資金調達費用(※)) + (役務取引等収益 - 役務取引等費用) + (その他業務収益 - その他業務費用)  
 3. コア業務粗利益 = 業務粗利益 - 国債等債券損益  
 4. 業務純益 = 業務粗利益 - 経費 - 一般貸倒引当金繰入額  
 5. 実質業務純益 = 業務粗利益 - 経費  
 6. コア業務純益 = 業務粗利益 - 経費 - 国債等債券損益  
 (※) 2行合算【単体】及び子銀行【単体】の資金調達費用については、金銭の信託見合費用を控除しております。

(2) 2行合算【単体】

(単位：百万円)

		平成30年3月期 第3四半期 (9カ月累計) (A)	平成29年3月期 第3四半期 (9カ月累計) (B)	前年同四半期 対比 (A) - (B)
経常収益	1	36,222	37,617	△ 1,394
業務粗利益	2	24,481	27,013	△ 2,531
(コア業務粗利益)	3	(25,636)	(26,222)	(△ 585)
資金利益	4	23,861	23,842	19
役務取引等利益	5	2,873	3,187	△ 314
その他業務利益	6	△ 2,252	△ 16	△ 2,236
(うち国債等債券損益)	7	(△ 1,154)	(791)	(△ 1,945)
経費	8	21,570	21,466	104
人件費	9	10,216	10,427	△ 210
物件費	10	9,720	9,686	33
税金	11	1,633	1,352	281
実質業務純益	12	2,911	5,546	△ 2,635
コア業務純益	13	4,065	4,755	△ 689
①一般貸倒引当金繰入額	14	—	273	△ 273
業務純益	15	2,911	5,273	△ 2,362
臨時損益	16	2,568	△ 249	2,818
②不良債権処理額	17	139	1,251	△ 1,112
貸出金償却	18	0	3	△ 3
個別貸倒引当金繰入額	19	—	1,064	△ 1,064
バルクセール売却損	20	—	—	—
その他の不良債権処理額	21	139	183	△ 44
③貸倒引当金戻入益	22	794	—	794
④償却債権取立益	23	82	68	13
株式等関係損益	24	1,502	1,032	470
その他臨時損益	25	327	△ 98	426
経常利益	26	5,480	5,024	455
特別損益	27	△ 547	△ 47	△ 499
税引前四半期純利益	28	4,933	4,976	△ 43
法人税、住民税及び事業税	29	1,016	1,139	△ 122
法人税等調整額	30	△ 7	△ 416	409
法人税等合計	31	1,008	722	286
四半期純利益	32	3,924	4,254	△ 330
与信関係費用 (①+②-③-④)	33	△ 738	1,456	△ 2,194



(3) 子銀行【単体】

○ 荘内銀行

平成30年3月期第3四半期の経常収益は前年同期比2億60百万円減少の193億85百万円（前年同期比1.3%減少）となりました。  
 経常利益は前年同期比35百万円増加の29億6百万円（同1.2%増加）、四半期純利益は前年同期比5億5百万円減少の21億19百万円（同19.2%減少）となりました。

(単位：百万円)

(参考)  
平成30年3月期  
通期予想値

		平成30年3月期 第3四半期 (9カ月累計) (A)	平成29年3月期 第3四半期 (9カ月累計) (B)	前年同四半期 対比 (A) - (B)
経常収益	1	19,385	19,646	△ 260
業務粗利益	2	12,872	13,668	△ 796
(コア業務粗利益)	3	(13,700)	(13,618)	(82)
資金利益	4	13,034	12,735	298
役務取引等利益	5	1,325	1,456	△ 130
その他業務利益	6	△ 1,487	△ 523	△ 964
(うち国債等債券損益)	7	(△ 828)	(50)	(△ 878)
経費	8	11,172	10,818	353
人件費	9	5,322	5,422	△ 100
物件費	10	4,864	4,710	153
税金	11	985	684	300
実質業務純益	12	1,700	2,850	△ 1,149
コア業務純益	13	2,528	2,799	△ 271
①一般貸倒引当金繰入額	14	—	△ 86	86
業務純益	15	1,700	2,936	△ 1,235
臨時損益	16	1,205	△ 65	1,271
②不良債権処理額	17	67	627	△ 559
貸出金償却	18	0	0	△ 0
個別貸倒引当金繰入額	19	—	482	△ 482
バルクセール売却損	20	—	—	—
その他の不良債権処理額	21	67	143	△ 76
③貸倒引当金戻入益	22	261	—	261
④償却債権取立益	23	0	0	△ 0
株式等関係損益	24	715	565	149
その他臨時損益	25	296	△ 4	301
経常利益	26	2,906	2,870	35
特別損益	27	△ 20	△ 14	△ 6
税引前四半期純利益	28	2,885	2,855	29
法人税、住民税及び事業税	29	817	857	△ 39
法人税等調整額	30	△ 52	△ 627	574
法人税等合計	31	765	230	535
四半期純利益	32	2,119	2,625	△ 505

2,200

1,300

与信関係費用 (①+②-③-④)	33	△ 194	540	△ 734
------------------	----	-------	-----	-------

○ 北都銀行

平成30年3月期第3四半期の経常収益は前年同期比11億33百万円減少の168億37百万円（前年同期比6.3%減少）となりました。

経常利益は前年同期比4億20百万円増加の25億74百万円（同19.5%増加）、四半期純利益は前年同期比1億75百万円増加の18億4百万円（同10.7%増加）となりました。

(単位：百万円)

(参考)  
平成30年3月期  
通期予想値

		平成30年3月期 第3四半期 (9カ月累計) (A)	平成29年3月期 第3四半期 (9カ月累計) (B)	前年同四半期 対比 (A)-(B)
経常収益	1	16,837	17,971	△ 1,133
業務粗利益	2	11,609	13,344	△ 1,735
(コア業務粗利益)	3	(11,935)	(12,603)	(△ 667)
資金利益	4	10,827	11,106	△ 278
役員取引等利益	5	1,547	1,731	△ 183
その他業務利益	6	△ 765	506	△ 1,272
(うち国債等債券損益)	7	(△ 326)	(740)	(△ 1,067)
経費	8	10,398	10,647	△ 249
人件費	9	4,894	5,004	△ 110
物件費	10	4,855	4,975	△ 120
税金	11	648	667	△ 18
実質業務純益	12	1,211	2,696	△ 1,485
コア業務純益	13	1,537	1,955	△ 418
①一般貸倒引当金繰入額	14	—	359	△ 359
業務純益	15	1,211	2,337	△ 1,126
臨時損益	16	1,362	△ 183	1,546
②不良債権処理額	17	71	624	△ 553
貸出金償却	18	—	3	△ 3
個別貸倒引当金繰入額	19	—	581	△ 581
バルクセール売却損	20	—	—	—
その他の不良債権処理額	21	71	40	31
③貸倒引当金戻入益	22	533	—	533
④償却債権取立益	23	82	68	13
株式等関係損益	24	787	466	321
その他臨時損益	25	31	△ 93	125
経常利益	26	2,574	2,153	420
特別損益	27	△ 526	△ 32	△ 493
税引前四半期純利益	28	2,047	2,120	△ 73
法人税、住民税及び事業税	29	199	282	△ 82
法人税等調整額	30	44	210	△ 165
法人税等合計	31	243	492	△ 248
四半期純利益	32	1,804	1,628	175
与信関係費用 (①+②-③-④)	33	△ 544	915	△ 1,459

2,400

2,000

2. 金融再生法開示債権の状況【単体】

◆ 荘内銀行の金融再生法開示債権比率（単体）は平成29年3月末比0.03ポイント上昇の2.55%（平成28年12月末比0.08ポイント上昇）となりました。  
 同行は部分直接償却を実施しておりませんが、実施した場合の金融再生法開示債権比率は2.36%となります。

◆ 北都銀行の金融再生法開示債権比率（単体）は平成29年3月末比0.31ポイント低下の1.26%（平成28年12月末比0.47ポイント低下）となりました。

(1) 2行合算

	平成29年12月末	平成28年12月末	(単位：百万円) 平成29年3月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	8,284	10,940	8,241
危険債権	23,066	21,181	25,124
要管理債権	4,120	6,823	4,479
合計 (A)	35,471	38,945	37,845
正常債権	1,778,867	1,781,252	1,770,330
総与信 (B)	1,814,338	1,820,197	1,808,176
総与信に占める割合 (A)÷(B)	1.95%	2.13%	2.09%

(注) 1. 上記計数は、(2)に記載の各子銀行の計数を単純合算しております。  
 2. 荘内銀行は部分直接償却を実施しておりませんが、実施した場合の金融再生法開示債権比率（2行合算）は1.85%となります。

(2) 子銀行

○ 荘内銀行

	平成29年12月末	平成28年12月末	(単位：百万円) 平成29年3月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	5,489	7,265	5,526
危険債権	15,586	11,041	15,299
要管理債権	3,773	6,340	3,966
合計 (A)	24,849	24,648	24,791
正常債権	947,939	970,425	956,136
総与信 (B)	972,789	995,074	980,928
総与信に占める割合 (A)÷(B)	2.55%	2.47%	2.52%

(注) 1. 上記計数は、「金融機能の再生のための緊急措置に関する法律施行規則」第4条に規定する各債権の категорияにより分類しております。  
 2. また、同計数は各四半期末（事業年度末）を基準日として、荘内銀行の定める自己査定基準に基づき自己査定を行い算出しております。  
 なお、「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」の金額のうち、無価値と認められる部分について直接償却（部分直接償却）は実施しておりません。

○ 北都銀行

	平成29年12月末	平成28年12月末	(単位：百万円) 平成29年3月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	2,794	3,674	2,715
危険債権	7,479	10,139	9,825
要管理債権	347	482	513
合計 (A)	10,621	14,296	13,053
正常債権	830,927	810,826	814,193
総与信 (B)	841,548	825,123	827,247
総与信に占める割合 (A)÷(B)	1.26%	1.73%	1.57%

(注) 1. 上記計数は、「金融機能の再生のための緊急措置に関する法律施行規則」第4条に規定する各債権の категорияにより分類しております。  
 2. また、同計数は各四半期末（事業年度末）を基準日として、北都銀行の定める自己査定基準に基づき自己査定を行い算出しております。  
 なお、「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」の金額のうち、無価値と認められる部分については直接償却相当額として当該金額を減額（部分直接償却）しております。

3. 時価のある有価証券の評価損益【連結】【単体】

(単位：百万円)

		平成29年12月末				平成28年12月末		平成29年3月末	
		時価	評価損益		時価	評価損益	時価	評価損益	
			評価益	評価損					
フィデアHD 【連結】	その他有価証券	849,274	34,350	39,431	5,080	973,990	30,370	934,013	27,035
	株式	22,581	10,202	10,322	120	20,561	7,831	21,342	7,979
	債券	544,268	12,089	12,766	676	620,729	15,933	594,448	13,413
	その他	282,424	12,058	16,342	4,283	332,699	6,605	318,222	5,642
2行合算 【単体】	その他有価証券	849,120	34,250	39,334	5,083	973,962	30,212	933,983	26,869
	株式	22,426	10,094	10,218	123	20,533	7,847	21,312	7,994
	債券	544,268	12,097	12,773	676	620,729	15,961	594,448	13,435
	その他	282,424	12,058	16,342	4,283	332,699	6,403	318,222	5,439
荘内銀行 【単体】	その他有価証券	435,932	22,793	24,835	2,042	506,741	19,824	470,056	18,148
	株式	14,641	7,376	7,452	76	13,595	5,758	13,964	6,118
	債券	274,250	6,908	7,311	403	307,683	9,165	282,005	7,420
	その他	147,040	8,508	10,072	1,563	185,462	4,899	174,086	4,608
北都銀行 【単体】	その他有価証券	413,187	11,457	14,498	3,041	467,221	10,387	463,927	8,721
	株式	7,785	2,718	2,766	47	6,938	2,088	7,348	1,875
	債券	270,018	5,189	5,462	273	313,046	6,795	312,443	6,015
	その他	135,383	3,549	6,270	2,720	147,237	1,503	144,136	830

- (注) 1. 有価証券について記載しております。  
 2. 「評価損益」は取得原価（償却原価適用後、減損処理後。）と時価との差額を計上しております。  
 3. 株式については、決算日前1カ月の市場価格の平均に基づいて算定された価額を、また、それ以外については、決算日における市場価格等に基づく価額を時価としております。  
 4. なお、満期保有目的の債券及び時価のある子会社・関連会社株式は該当ありません。

4. 預金、貸出金等の状況【単体】

(1) 預金等（含む譲渡性預金）

- ◆ 荘内銀行の平成29年12月末における預金等の残高は平成29年3月末比5億円増加の1兆3,260億円（平成28年12月末比347億円減少）となりました。
- ◆ 北都銀行の平成29年12月末における預金等の残高は平成29年3月末比699億円増加の1兆2,875億円（平成28年12月末比90億円増加）となりました。

(単位：百万円)

		平成29年12月末	平成28年12月末	平成29年3月末
2行合算	預金等（含む譲渡性預金）	2,613,575	2,639,341	2,543,027
	うち個人預金	1,887,516	1,875,084	1,844,099
荘内銀行	預金等（含む譲渡性預金）	1,326,043	1,360,810	1,325,453
	うち個人預金	978,178	974,705	954,703
北都銀行	預金等（含む譲渡性預金）	1,287,532	1,278,530	1,217,574
	うち個人預金	909,337	900,379	889,396

(2) 貸出金

- ◆ 荘内銀行の平成29年12月末における貸出金の残高は平成29年3月末比96億円減少の9,555億円（平成28年12月末比221億円減少）となりました。
- ◆ 北都銀行の平成29年12月末における貸出金の残高は平成29年3月末比133億円増加の8,244億円（平成28年12月末比116億円増加）となりました。

(単位：百万円)

		平成29年12月末	平成28年12月末	平成29年3月末
2行合算	貸出金	1,780,003	1,790,505	1,776,300
	うち消費者ローン残高	660,036	661,366	663,413
	うち住宅ローン残高	591,226	598,152	597,138
荘内銀行	貸出金	955,591	977,695	965,197
	うち消費者ローン残高	440,588	447,869	447,794
	うち住宅ローン残高	411,810	421,543	420,159
北都銀行	貸出金	824,411	812,810	811,103
	うち消費者ローン残高	219,448	213,497	215,618
	うち住宅ローン残高	179,416	176,608	176,978

5. 投資信託、公共債及び生命保険の預かり残高【単体】

- ◆ 荘内銀行の平成29年12月末における投資信託の預かり残高は平成29年3月末比2億18百万円増加の423億44百万円（平成28年12月末比3億51百万円減少）となり、生命保険の預かり残高は平成29年3月末比104億42百万円増加の1,432億4百万円（同120億11百万円増加）となりました。
- ◆ 北都銀行の平成29年12月末における投資信託の預かり残高は平成29年3月末比17億37百万円増加の373億36百万円（平成28年12月末比8億78百万円増加）となり、生命保険の預かり残高は平成29年3月末比55億29百万円増加の1,494億77百万円（同68億66百万円増加）となりました。

(単位：百万円)

		平成29年12月末	平成28年12月末	平成29年3月末
2行合算	投資信託	79,680	79,153	77,724
	公共債（国債等）	10,191	11,616	11,067
	生命保険	292,681	273,804	276,709
	一時払い個人年金保険	64,012	70,849	69,505
	一時払い終身保険	228,669	202,955	207,204
荘内銀行	投資信託	42,344	42,696	42,125
	公共債（国債等）	6,433	7,213	6,890
	生命保険	143,204	131,193	132,761
	一時払い個人年金保険	18,651	21,216	20,516
	一時払い終身保険	124,552	109,976	112,244
北都銀行	投資信託	37,336	36,457	35,598
	公共債（国債等）	3,758	4,402	4,176
	生命保険	149,477	142,611	143,948
	一時払い個人年金保険	45,360	49,632	48,988
	一時払い終身保険	104,117	92,978	94,959